



野田中だより

入間市立野田中学校学校だより No.10

令和7年2月5日発行



先日1日(土)は閉校式を実施しました。式典は杉島市長を始め72名と多くのご来賓の方々のご臨席のもと実施できました。厳粛の中にも温もりの感じられる式になりました。校旗を私から教育長に返納し、校歌を歌った時には感慨深いものがありました。ご来賓の方々からは、学校に対する慰労や励まし、感謝の言葉を数多くいただきました。保護者の方々には、スペースの関係上、参加はご遠慮いただきましたが、先日のお知らせ通りYouTube配信をしていますので、そちらをご覧ください。今回の式典を含めた記念事業の実施に当たっては、歴代のPTA役員の方々14名で組織した実行委員会等で話し合いを重ねながら進めてきました。実行委員の皆様、改めまして感謝申し上げます。

立春を過ぎましたが、まだまだ肌寒い日が続きます。体調管理にお気を付けください。学校では引き続き統合に向けて進んでまいります。ご理解・ご協力をいただきますよう、今後もよろしくお願いいたします。

閉校式 式辞(一部)

本校は「自主・自立・貢献」の学校教育目標のもと、授業では生徒一人ひとりが前向きに取り組み、学び合いなどを通して学力向上を図ってきました。また、行事では上級生がリーダーシップを発揮し、下級生をリードするとともに、下級生も上級生に学びながら成長してきました。さらに、あいさつや無言清掃ができることを伝統とし磨きをかけてきました。私はこのような実践を積み上げられたことを誇りに思いますが、積み上げられた理由として、2点あると感じています。

1点目は地域の力です。この地域の皆様は、とても地域住民のつながりを大切にし、絆の強さを感じます。それは、地域の行事に参加させていただくとわかります。そして、この地域の皆様の結束力の強さと、温もりが感じられる地域性の土台の上に本校があって、地域の皆様に支えられて発展してきました。

2点目は生徒の努力も当然ありますが、今までの野田中学校の歴史の中で育まれてきたと感じています。35年間の歴史は決して平坦なものではなかったかもしれません。しかし、日々、子どもたちの成長のために、保護者の皆様のご理解とご協力、歴代校長先生方を始め、多くの先輩教職員の努力があったのことに感じています。

生徒の皆さんは本校が閉校することについて、寂しい気持ちを抱いていることと思います。特に1,2年生は4月から環境が多少なりとも変化することで不安な気持ちもあるかもしれません。しかし、この変化を自分の成長のためのチャンスと捉えることもできます。4月からは新しい西武中学校として100名ほどの仲間が増えます。ぜひ、新しい仲間とたくさん対話してください。たくさん夢を語ってみてください。多くの対話を通じて、新たな絆をつくることができます。そして、未来志向で新しい仲間といろいろなことにチャレンジし、中学校生活を充実したものにしてください。皆さんが新しい西武中学校で、新たに始まる歴史の第一歩を作ることになります。「新しい学校を自分たちの手で作り上げていくんだ」というプライドを持つと、有意義な学校生活になるはずで、応援しています。また、皆さんが毎日、当たり前のように学習ができ行事に参加できるのは、35年間、関わってくださった多くの方々と、地域の皆様の努力の上に成り立っているということを忘れず、感謝の気持ちを持って、今後の学校生活を送ってください。そして、3年生はここで卒業しますが、新しい西武中学校を、ぜひ、応援してください。

今回閉校するに当たって、記念の表示を残したいという話を実行委員会の方々からいただき、正門前の歩車道ブロックの上に記念の表示をつけることになりました(右写真)。3月にはつけられると思いますのでご覧ください。4月に校名が替わっても、また、4年後に生徒たちが今の西武中学校の場所にできる新校舎に通うことになって、この記念表示は永遠に残ります。大切にしていけたらと考えます。

最後になりますが、私たちを育ててくれた野田中学校を誇りに思うとともに、新しい西武中学校が、変わらない地域の熱い思いを受け継ぎ、時代をリードする誇れる学校として発展することを切に願っています。これまで、野田中学校を導き支えてくださった多くの皆様に、改めて御礼申し上げます。ありがとうございました。



吹奏楽部、生徒会本部によるアトラクション

閉校式後、生徒の司会によるアトラクションを行いました。最初に吹奏楽部が「サウンドオブミュージック」や「負けないで」などを心を込めテンポよく演奏しました。また、生徒会本部は、本校の歴史をスライドにまとめ披露しました。その中に当時の写真や社会世相などを入れたり、クイズを出したりして盛り上げました。最後には生徒全員で押した記念の手形を披露しました。吹奏楽部、生徒会本部の皆さん、お疲れ様でした。



『いじめ 0(ゼロ)』条文 確認

1/15(水)の生徒朝会で、生徒会本部を中心に『いじめ 0』条文の発表が行われました。全生徒が理解しやすいよう説明動画を作成するなど、生徒会の工夫と想いが光る発表でした。内容は以下の通りです。

『いじめ 0』条文 ～誰かがじゃなく、自分から～

第1条 互いの個性を理解し合い、互いの良さを認め合います

第2条 誰かが傷つくような行動、発言はしません

第3条 もし、いじめを知ったら、無視するのではなく〇〇〇します

※〇〇〇の中に入る言葉をたくさん見つけましょう

第4条 仲間のよいところを見つけて、いじめをしたくない環境をつくります

第5条 いじめをしている子がいたら、一緒になってやらずに、止めます

この条文が形だけのものにならぬよう、全員でこの条文を重んじていきましょう。



入間市書初め展審査結果

○特選(県審査会に出品されました)

3年生: 1人

○優良賞

1年生: 3人

2年生: 5人

3年生: 2人

埼玉県小中学校児童生徒美術展

1/25(土)、26(日)に所沢市生涯学習センターで、埼玉県小中学校児童生徒美術展(入間地区)が開催されました。本校から以下の2作品が出品されました。おめでとうございます。

○特選 1年生: 1人 2年生: 1人



小中連絡会

1/24(金)に西武小学校を会場として、小中連絡会が行われました。来年度の統合を踏まえ、西武中学校と仏子小学校の連絡会も同日に行われました。そのため、野田中の先生も仏子小の授業を参観する機会がありました。どちらの小学校でも、意欲的に授業に取り組む子どもたちの姿を見ることができました。